



平成 24 年度認定			
	氏名	飛永 悦子（とびなが えつこ）	昭和 17 年生
	住所	福井県三方上中郡若狭町	
	分野	山内カブラ	
	技術の内容と活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山内集落で伝統的に栽培されており集落名がつけられている。組織は密で水分が少ないためかぶ本来の堅さと風味を持ち、調理しても煮崩れせず柔らかい。 ・ 明治時代から代々栽培を受け継ぎ、氏は地域で唯一種を保存してきた。 ・ 技術の特徴は「朝霧が深い」という気象を活かして灌水は行わず、化学肥料も極力使用せず有機物を投入した土づくりが基本。また、改良品種との交配回避のため隔離栽培を行い、種子採種は原種に近い葉形、葉色、根の形状のものを選別。 ・ 県・町が地域活性化の一環として生産振興に取り組んだことから、平成 23 年に「山内かぶらちゃんの会」を結成し、面積を拡大し学校給食への提供や販売を実施。 ・ 氏は会の中心として栽培に関する勉強会や漬物づくり研修会など「幻の伝統野菜」の復活に向けて取り組む。 ・ 地元小学生、高校の食物課の生徒に古来から伝わっている日本の野菜等の大切さを伝えている。 	
	相談・指導に応じられる分野	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福井の伝統野菜の一つでもある「山内カブラ」について、土づくり・栽培管理等の相談や指導等の講習会講師 ・ 福井の伝統野菜の紹介者として報道機関等の取材の受け入れ ・ 地元小学生・中学生・高校等の子供たちに「伝統野菜の良さ等」の PR 活動 ・ かぶらの漬物加工相談・指導 ・ 若狭町山内での現地視察の受け入れ ・ 高齢者（80 歳以上）が伝統野菜等を通じて楽しく元気に活動していること 	
	国・都道府県・中央団体等の受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 28 年 山内カブラ地理的表示（GI）登録 	
	主な役職	平成 28 年～ 若狭町食育地産地消推進委員	
	最近の活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元小学生に食育として、伝統野菜等の大切さ、地元の野菜への知識を教え、我が家の畑に種まき・収穫の指導をしている。 	
	HP		